

かけはし

学校だより
令和6年度 6月号
高松市立弦打小学校



全校生で頑張った「スマイル祭」



校長 池田 茂樹

5月18日(土)は、晴天に恵まれ体育学習発表会を開催することができました。本年度は、代表委員会で子どもたちが話し合い、「スマイル祭」というテーマを決めました。全校から集まったテーマの案をもとに意見を出し合い、体育学習発表会で大切にしたい願いを明らかにしていきました。多かった意見は、「協力祭」「もりあげ祭」や、感動とともに完結したいという「感結祭」などがありましたが、全ての案や意見を集約することができる考えた「スマイル祭」に議決されました。さらにキャッチフレーズが加えられ、「みんなニコニコ 笑顔広がるスマイル祭」となりました。

このテーマのもと、多くの保護者の方々に見守られながら、徒競走、表現、ペア種目などを、みんなで力を合わせて最後までやり遂げることができました。



弦打っ子は、体育学習発表会を通して大切なことを学びました。目標に向かってみんなで心をひとつにして協力し、励まし合いながらやり遂げることで、みんなの笑顔が広がる弦打小学校にしていくことができるということを実感しました。今後も、体育学習発表会のテーマを胸に、みんなでチャレンジし続けてほしいと思います。

エピソード2 「元気で明るい1年生！」

小学校生活も2か月が過ぎ、登下校の仕方、学習の進め方、給食や掃除の時間の過ごし方など、自分でできることがどんどん増えてきました。いろいろなことに興味・関心をもって、積極的に取り組んでいる姿がとてもすてきです。

元気でさわやかなあいさつや返事ができるのも、1年生のすばらしいところです。はじけるような笑顔で「おはようございます！」と声を掛けてくれると、気持ちがパアッと明るくなります。これからも、やる気や好奇心をもって頑張ってくれることと大いに期待しています。

